

「安八スマートIC」を核としたまちづくり



安八町議会議長

古澤 栄一



あけましておめでとうございます。皆さま方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、安八町議会を代表しまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は全国的な猛暑をはじめ北海道胆振東部地震及び大阪北部地震、7月豪雨、台風21号、24号等自然災害が発生し、甚大な被害を受けました。安八町におきましても台風21号、24号による家屋や農業用ビニールハウス等の破損や農作物、特に水稲が減収となり大変な年でした。自然災害の恐ろしさを感じた1年でした。

当町におきましては重点事業として進めてきました「安八スマートIC」本体と

関連工事が完成し、3月24日より供用開始されました。この「安八スマートIC」を核とした「都市計画の整備」「企業誘致」「災害に強い町」「安心安全な町」「住みたい町」「住んでよかった町」「活気のある町」を目指し、まちづくりなどのように結びつけていくかが今後の重要な課題であると思います。また、私も議会議員は皆さま方の意見を拜聴し町政に反映できるようまちづくりを進めてまいります。

どうか本年も、格別のご理解と温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆さま方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年にあたってのごあいさつとさせていただきます。

安八町議会

謹賀新年

